事務局ニュース

２００９．９．２０

名古屋市瑞穂プールで第１回大会が行われた中部日本ジュニア水泳選手権大会も早４０回を迎えました。

「中部地区のジュニア選手権水泳を」　これが東京オリンピックいらい中部水泳界の悲願でもありました。数年前から芽生えたこの大会がようやく開催の運びにこぎつけたことは主催団体をはじめ後援各方面の協力のたまものと確信しております。

略

快記録の誕生にはもちろん大きな関心が寄せられるところですが、この大会は底辺づくりという観点に立ち、記録会も合わせて行うことになっています。エリートたちと同じプールで泳ぐ機会を与えられたことは地元の若い選手たちにとって大きな感激と刺激になるでしょう。　（「第１回大会開催に当たって」から抜粋）

〈2008 年度招待選手・コーチの紹介〉

今年は、インフルエンザの影響もあるかと思いましたが、昨年以上の参加者で（９２８名、１３８９種目）大会本部としては大変うれしく思います。

公式競技会として今年最後となるこの大会を大いに盛り上げてくれることを期待いたします。

昨年度の招待選手も頑張っています

昨年度招待選手として泳がれた４人の選手たちは、今年のインターハイでも上位に入賞され大活躍でした。また、先日新潟で行われました国民体育大会では、下記のような成績を挙げられました。

小堀勇気君　（石川・能美ＳＣ）　少年Ｂ 100 m、400 m自由形　優勝（大会新）
加納雅也君　（岐阜・岐阜中央ＳＳ）　少年Ｂ 100 m平泳ぎ　優勝（大会新）
新山政樹君　（愛知・イトマン東海）　少年Ｂ 100 m平泳ぎ　３位
川除結花さん（愛知・イトマン東海）　少年Ａ 100 m背泳ぎ　優勝（大会新）

大会申込についてのお願い

大会申込に際し、いつもご協力いただきありがとうございます。再度次のことについてご確認の上、お申込ください。

１．申込用紙、入金（振込の場合は同日で）は、申込期日を守ること
２．振込みされる場合は、登録団体名（個人名×）で振込み、明細書のコピーを付けること　＊特に県外の団体はよろしくお願いします
３．撮影許可証は、当日団体受付後、代金を添えてご提出ください